

研究種目：基盤研究(C)
 研究期間：2007～2010
 課題番号：19520634
 研究課題名（和文） ドイツ第三帝国下のユダヤ人との「混血」イメージの
 変遷に関する研究
 研究課題名（英文） The study of the changes of “the image of hybrid with Jew”
 in the Third Reich
 研究代表者
 長田 浩彰 (NAGATA HIROAKI)
 広島大学・大学院総合科学研究科・准教授
 研究者番号：40228028

研究代表者の専門分野：人文学

科研費の分科・細目：史学・西洋史

キーワード：混血者、混合婚、反ユダヤ主義、ナチ第三帝国、人種主義、人種汚辱罪

1. 研究計画の概要

本研究は、前史としてのワイマル期の状況をふまえて、ナチの言うドイツ人とユダヤ人の「人種混交」に対する住民認識が、ニュルンベルク法(1935)以前と以後では、どのように変化していったのかを分析する。具体的には、通俗的な人種混交のイメージを、1925年には発行部数250万部にも達したディンターの小説『血に対する罪』(1917)や、Der Stürmer(1923-1944)などに探り、洗練されて客観化された人種主義を、Volk und Rasse(1926-44)やNeues Volk (1933-40)及び、Das Schwarze Korps (1935-45)の記事を分析することで明らかにする。そして、ユダヤ人との「人種混交」問題に対する住民の反応を、Meldungen aus dem Reich, 1938-1945やKulka & Jäckel (H.g.), Die Juden in den geheimen NS-Stimmenberichten 1933 - 1945, (2004)、及び Deutschland-Berichte der Sopade 1934-1940などの史料集を手がかりに分析し、ドイツの文書館資料についても調査する。

2. 研究の進捗状況

(1)購入したマイクロフィルムスキャナを利用して、当時の雑誌 Volk und Rasse, Neues Volk (ナチ党人種政策局編集), Der Stürmer (ナチ党員シュトライヒャー編纂), Archiv für Rassen- und Gesellschaftsbiologie, Das Schwarze Korps (ナチ親衛隊機関誌), Illustrierter Beobachter (ナチ党機関誌の1つ)などの記事内容を分析した。

(2)悪辣な人種汚辱者というユダヤ人イメージを住民に広めることに貢献したと思われる娯楽映画「ユダヤ人ジュス」(1940)を、アメリカのビデオ業者から購入し、本映画を含

むナチ時代の反ユダヤ映画に関する研究文献を収集した。この映画は、実在した18世紀の宮廷ユダヤ人ヨーゼフ・ジュス・オッペンハイマーのヴェルテムベルク公国における活動と処刑を扱っているが、本来の彼の処刑理由とはならなかった「人種混交」を、この映画では唯一の処刑理由としていることがわかった。

(3) ナチ体制下で「人種汚辱罪」(=1935年のニュルンベルク法以降禁止されたドイツ人とユダヤ人の内縁関係に対する処罰)で裁かれた、ハンブルクでのドイツ人とユダヤ人のカップルの具体的な事例を、本人たちとその子どもたちに関して調査し、論文として発表した。これは、2007年度にハンブルク大学現代史研究所を訪れた際に、同研究所のアーカイブ「記憶の工房」で収集した史資料の一部に関して分析した結果である。なお、この成果は、2010年2月に早稲田大学文学学術院に博士学位請求論文として申請を受理された拙論「ユダヤ系ドイツ人の現代史研究序説 1893-1951」の研究成果の一部(第2部第3章後半)にもなっている。

3. 現在までの達成度

③やや遅れている。

(理由)

本研究と平行して、本研究の成果をも博士論文に組み込むよう、当初の計画になかった作業が重なったため。

4. 今後の研究の推進方策

(1) 研究の進捗状況(1)で述べた当時の雑誌記事内容の分析をさらに進める。

(2) 上記(1)で得られた研究成果をまとめて、

学会発表を行い、雑誌論文として公刊する。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計2件)

(1)長田浩彰、「人種汚辱罪」—第三帝国下のドイツ人とユダヤ人のカップルの悲劇的事例、西洋史学報、査読有、37、2010年、pp.173-193.

(2)長田浩彰、ナチ体制下のある「ユダヤ人キリスト教徒」の手記(1937-1940)—ゴルトマン・ノートに見る人種観と愛国心、ユダヤ・イスラエル研究、査読有、23、2009年、pp.46-54.

〔学会発表〕(計1件)

長田浩彰、映画鑑賞「ユダヤ人ジュス」と解題、第18回西日本ドイツ現代史学会、2008年3月15日、鳴門教育大学

〔図書〕(計1件)

手島勲矢・市川裕・臼杵陽・池田裕・佐藤研・高木久夫・羽田功・後藤正英・高尾千津子・長田浩彰・菅野賢治・赤尾光春・大塚和夫、岩波書店、ユダヤ人と国民国家、2008年、pp.237-258.